「佐渡島の金山」について

【構成資産】①西三川砂金山　②相川鶴子金銀山

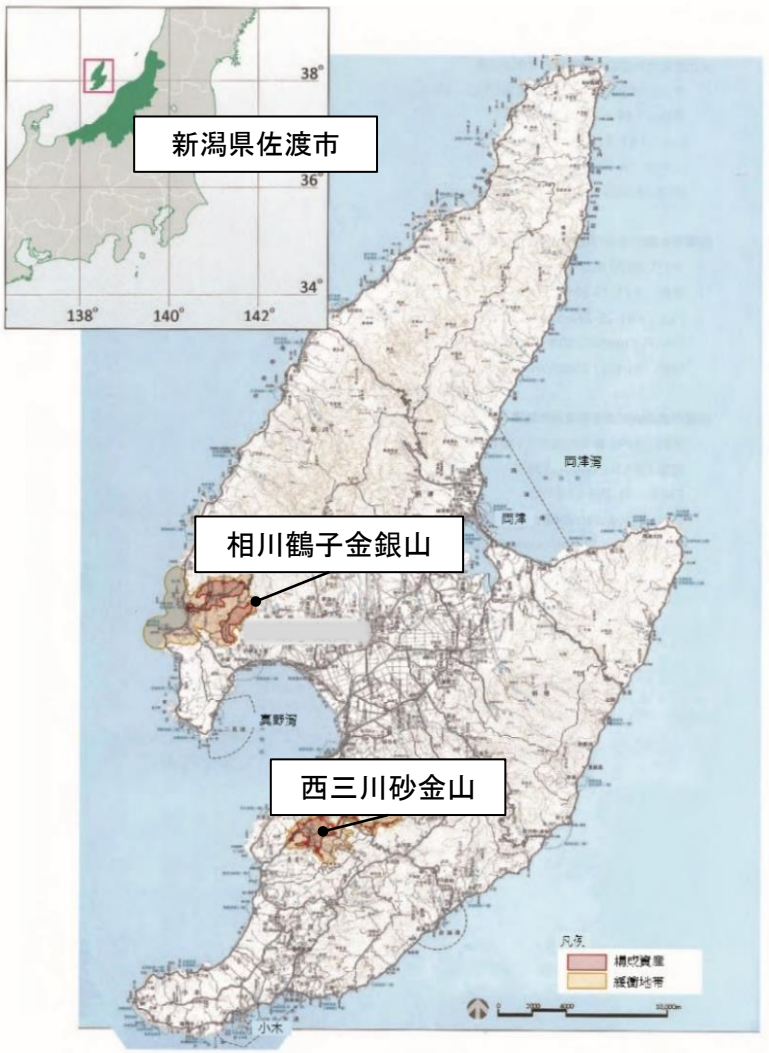
【概　　要】

17世紀における世界最大の金生産地。

16～19世紀にかけて世界中の鉱山で機械化が進む中、伝統的手工業による生産技術とそれに適した生産体制を深化させ、鉱山の特性に応じて採掘した金生産システムを示す遺構。

①【西三川砂金山】

②【相川鶴子金銀山】

（鶴子銀山）

（相川金銀山）